

「 Bonsai Girls Project」の発信

グローバル化に対応する日本のフローリストとしての活動」

フラワーショップ専攻/ブライダルフラワー専攻 2年

知念麻亜璃 吉田葵 山口楓

<目的>

今後さらに加速する国際化の進展に対し日本のフローリストが活躍する場を広げる目的として、植物の文化である「BONSAI : 盆栽」を英語のプログラムとして完成させ「Bonsai Girls Project」の活動を通じ発信する。

<方法>

- ・協力・協賛企業の獲得。
- ・オリジナルの英文テキスト Let's enjoy BONSAI の制作。
- ・Let's enjoy BONSAI を用いたプログラムの実施。
- ・盆栽作品展示及び販売・テキストの配布、web 等による活動の発信。

<結果>

英文テキスト Let's enjoy BONSAI を協力企業に提出し、ワークショップ等で活用して頂く。

香川大学経済学部との提携により、産業活性化の視点からのアプローチ方法も加え、活動の幅を広げた。

プログラムの実施、提携依頼を受けた。

自然素材の住宅メーカーからニューズレターへの作品掲載依頼、及び盆栽教室アシスタント等の仕事の紹介を得た。

<展望>

ものづくりをテーマとした施設「2k540(ニーケーゴーヨソマル)」秋葉原で香川大学との共同出展の企画を進める。

2017年に28年振りに日本で開催される世界盆栽大会、2020年の東京オリンピックを見据え、完成させた英語によるプログラムを実施する機会を多く持ち Bonsai girls Project を継続させる。

フローリストとして日本の植物文化である盆栽を広め、自分自身の言葉と表現で世界に発信し次世代に貢献する。

<協力・協賛>

- ・大宮盆栽美術館 (埼玉県さいたま市)
- ・春花園 BONSAI 美術館 (東京都江戸川区)
- ・ぼんさい 110 番 花澤明春園 (香川県高松市)
- ・香川大学 経済学部 地域活性化プロジェクト Bonsai Girls Project
- ・一般社団法人 女子美術大学同窓会
- ・Atopico House Co.,Ltd

<英文・英会話指導>

- ・Peter Bohannon (Ecole HIBARI)
- ・Nseyia (ILC)

